ピーター・ウィアー

Peter Weir

生年月日 1944/08/21
出身地　オーストラリア／シドニー

【バイオグラフィ】
■シドニー大学を中退後、家業を手伝って得た金でヨーロッパに渡る。道中の船で番組を作って好評を得たため、映画作りに興味を持つ。帰国後シドニーのテレビ局での仕事を経て、映画製作会社へ就職。オムニバスのエピソードや短編を撮り、再びヨーロッパに渡り、７４年の「キラーカーズ／パリを食べた車」で劇場長編デビュー。翌年の不条理サスペンス「ピクニックatハンキングロック」が話題となる。８５年の「刑事ジョン・ブック／目撃者」が大ヒットして一躍注目される。その後も「いまを生きる」や「トゥルーマン・ショー」などヒット作を発表しつづけている。

【フィルモグラフィ】

ようこそ映画音響の世界へ（2019）	出演
ウェイバック　－脱出6500km－（2010）	監督,製作,脚本
モーリス・ジャールの軌跡（2007）	出演
マスター・アンド・コマンダー（2003）	監督,製作,脚本
トゥルーマン・ショー（1998）	監督
フィアレス（1993）	監督
グリーン・カード（1990）	監督,製作,脚本
いまを生きる（1989）	監督
モスキート・コースト（1986）	監督
刑事ジョン・ブック／目撃者（1985）	監督
危険な年（1982）	監督,脚本
誓い（1981）	監督,原案
ザ・プラマー／恐怖の訪問者（1980）	監督,脚本
ザ・ラスト・ウェーブ（1977）	監督,脚本
ピクニックａｔハンギング・ロック（1975）	監督
キラーカーズ／パリを食べた車（1974）	監督,原案,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.